

§ 協会の動き(平成23年10月分)

☆ 荒川下水道フェスタ 2011 への参加 ～次世代を担う子供たちへ電気工事のPR～

(人材育成委員会事業)

荒川水循環センター（戸田市笹目）で毎年開催されている“荒川・下水道フェスタ”が、10月8日（土）に開催されました。開催趣旨は、快適な生活に不可欠で、環境の保全に大きな役割を果たしている下水道を身近に感じ、大切さを理解してもらうために施設見学やイベントを実施するものです。この趣旨に賛同するとともに、電気工事業を広く県民に知ってもらうため、当協会では人材育成委員会が中心となりイベントを企画運営することで、協力させていただいております。

今年は、3つのコーナーに分けて企画いたしました。

建物内の会場では、【エコ工作コーナー（ソーラーカー）】を実施しました。毎年行うこのコーナーでは、希望者が多く抽選になるほどです。今年も定員の3倍近い子供たちが応募し、大人気でした。

今回の組み立ては、昨年のソーラーバッタより難易度が上がり、手伝ったお兄さんが冷や汗を感じる場面もあったとか。

とにかく、参加者は皆、無事に出来上がったソーラーカーを手に、晴れた外で動かしていました。



【係員総出で作成中】

建物入口では、晴れ渡る秋空のもと【エコ製品展示コーナー】を設置しました。太陽光パネルを展示し、太陽光発電システムの説明を行いました。また、非常時の電源に便利なカセットボンベを使用した発電機の実演展示をオールホンダ販売様のご協力により行いました。どちらも今年3月の震災の影響か、関心がとても高く、足を止めて下さる方がいつもより多くおられました。

また、同じ場所で、初の試みとして【エコ発電コーナー（自転車発電）】を実施しました。文字通り自転車を漕ぎ、発電をするのです。小学生以下を対象としたこのイベントですが、参加者は、ペダルの重さに漕ぎ出しに悪戦苦闘していました。下を向き、一心不乱に漕いだ後、ランプが点いたり、扇風機が回ったりと目に見える成果に満面の笑顔！！実は、この自転車、委員のお手製で、この様子を見ていた制作者は早くも来年のため、改良を考えていたとか。



【発電体験中】



【まだまだ！】



【おっ！！】



【やった！】

このイベント実施にあたりましては、多くの皆様にご協力いただきました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。当日、ご来場いただいたお客様をはじめ、お手伝いいただきましたスタッフの皆様、本当にありがとうございました。